

「楽しく学ぶ」を応援します！

生涯学習だより

令和5年10月1日 vol.189

～今、中学生が伝えたいこと～

わたしの主張大会2023

静岡県大会in長泉町 を開催しました！



長泉中学校 3年
村岡 真帆さん



長泉中学校 3年
竹内 綺音さん



北中学校 3年
佐田 心乃美さん

8月22日(火)、ベルフォーレで、「わたしの主張2023静岡県大会」が開催され、県内中学生代表13人が、日常生活の中でさまざまな視点で考え、感じていることを発表しました。会場には県・町の来賓を始め、長泉中・北中学校の生徒など多くの観客が集まり、発表に耳を傾けていました。

町代表に選出された村岡真帆さん(長泉中3年)が、「伝える勇気」と題し、堂々とした発表をしたほか、北中学校吹奏楽部の演奏や、長泉新体操クラブの演技披露もあり、主張発表と共に観客から大きな拍手が寄せられました。また、佐田心乃美さん(北中3年)がポスターのイラストを、竹内綺音さん(長泉中3年)がプログラムのイラストを作成し、会場に展示された原画は多くの来場者の目を楽しませました。

休みの思い出づくりに!!

夏休み子ども体験講座

夏休み期間中、町内在住・在学の小・中学生を対象に、「夏休み子ども体験講座」を開催しました。

多くの子どもたちが参加し、講師の説明を熱心に聴き、自分だけの作品を作ったり、親子やグループで協力して実験に取り組んだりしました。子どもたちは笑顔でとても嬉しそうでした。

講座での貴重な体験は、夏休みの思い出としてだけでなく、今後の学びへの興味関心にもつながりました。



微生物ははたらきもの
～微生物って何だろう・ブクブク実験・顕微鏡を使ってみよう～



手作りの望遠鏡で月・火星を探検してみよう



一日図書館員体験



火をおこしてみよう



プログラムロボット&3Dブロックロボット教室

ながいずみ寺子屋開講

子どもたちと地域の大人の夏のふれあい

7月下旬から8月上旬にかけての10日間、コミュニティながいずみにて「ながいずみ寺子屋」を開講しました。

午前の部、午後の部を合わせ、町内の小学4年生から中学3年生までの40人が宿題や自主勉強に取り組み、地域の大人が支援員として見守りました。勉強を教えてもらうだけでなく、地域の昔話や楽しい学び方など、支援員の皆さんの豊富な話題に夢中になる子どもたちもいて、おのが夏のふれあいを楽しみました。

冬休みも開講する予定です。



和室にて

コミュニティながいずみから 学校へ行ったよ

4年ぶり! 2泊3日のわんぱく通学合宿

6月15日(木)~17日(土)、コミュニティながいずみで4年ぶりに通学を伴う2泊3日のわんぱく通学合宿を実施しました。

町内3小学校の4~6年生の20人が参加し、2日目の朝は少しあわただしく準備を終えて、地域のボランティアさんの見守りのもと元気に登校しました。また、「コミュニティながいずみ謎解き探検」や「宝探し」そして、赤十字奉仕団の皆さんと災害時に備えた「包装食袋調理」を行うなど、子どもたちは盛りだくさんのプログラムを体験しました。



防災テントの設営

防災協定を締結している 松崎町・西伊豆町で自然体験!

平成25年度から災害時相互応援協定を結んでいる松崎町および西伊豆町と交流を深めるため、松崎町・西伊豆町体験事業を9月2日(土)に開催しました。

町内在住小学4年~中学2年生20人、ボランティア12人、計32人が参加し、サンドブラスト体験やシュノーケリング&SUP体験・シーカヤック体験などを実施しました。

自然体験のなかで、子ども達とボランティアの交流、校区を超えたコミュニケーションの場となりました。



子ども達と楽しいを共有しませんか？/
少年少女サークル

「はぴはぴサークル」

指導者 を募集します

少年少女サークル「はぴはぴサークル」とは…
地域のボランティアの方々にご協力いただき、学校生活では得られないさまざまな経験を重ねるサークル活動です。

- と き** / 5月から翌年3月までの8月を除く
第2土曜日の午前中
- 内 容** / 文化芸術活動や自然体験、実験・工作、ビジネススキル、マナーなど教育的内容
- 対 象** / 町内在住、在学の小・中学生
興味のある方は、少年少女サークル実行
員会事務局（生涯学習課）
までご相談ください。

問い合わせ / 電話またはメール
電 話 / 986-2289
メ ール / syogai@town.nagaizumi.lg.jp



今年度活動しているサークル

囲碁 / 絵本づくり / 茶道 / 将棋 / 箏曲尺八 /
大正琴 / 鉄道模型 / 電気電子入門 / なぎなた /
パーティーダンス / ハーモニカ / 花あそび /
はぴはぴ野菜組 / ペタンク / 料理 / わんぱく冒険

ひと ひと
**男と女のチャレンジらいふ講座
(全3回)を開催します**

じぶんの人生のつくりかた
人生100年時代、じぶんの人生を
充実させて生きていきましょう

第1回講座の参加者を募集します

※第2回、3回講座は、改めて募集いたします。

内容 / DE&I(ダイバーシティ、エクイティ&
インクルージョン)とは

※DE&Iは、多様な人が働く組織の中で、それぞれがいきいきと働き、成果を出し続けるための考え方です。

講師 / 加藤千恵子さん(東洋大学総合情報学部教授)

と き / 令和5年11月12日(日)

14:00~15:30

申込フォーム



と ころ / コミュニティながいずみ

対 象 / 町内在住・在勤で18歳以上の方

定員 / 30人(先着順)

申込開始 / 10月5日(木)

申込方法 / 窓口またはFAX、申込フォーム

窓 口 : 生涯学習課窓口へお越しください。

F A X : ①氏名②住所③生年月日④連絡先を明記の上、送信してください。FAX : 988-7802

問い合わせ / 電話 : 986-2289

ホームページ



※講座の詳細は、ホームページ
をご確認ください。



長泉わくわく塾

講 師 を募集します



長泉わくわく塾は「学ぶ楽しさ 教える喜び 長泉わくわく塾」をテーマに、“趣味を見つめたい”“学習として活用したい”“自分の特技を生かしたい”などさまざまな理由で多くの皆さんにご参加いただいています。

22年目を迎えた長泉わくわく塾は、令和5年度、全35講座が開講となりました。

長泉わくわく塾では、令和6年6月上旬開講予定の講座の講師を募集しています。

あなたの“教えたい”という熱い気持ちを伝えてみませんか！

講師登録受付期間 / 10月6日(金)～11月30日(木)

講座開講予定 / 令和6年6月上旬～令和7年2月下旬までの9回～18回で開催。会場は、コミュニティながいずみ・ベルフォーレ・南部地区センターを利用。

申 込 方 法 / 今年度開講講師以外は1講座のみの登録となります。①～③を長泉わくわく塾運営委員会事務局(生涯学習課)に提出してください。

①「長泉わくわく塾」講座講師登録兼開設申請書

(コミュニティながいずみにて配布、またはホームページからダウンロード)

②講座内容がわかる写真データをメールにて提出

③講座登録手数料500円を持参

※12/10(日)に新規登録講師面談を行います。

わくわく塾
ホームページ



問い合わせ / 長泉わくわく塾事務局 (生涯学習課内)

電話 : 986-2289 / F A X : 988-7802 / メール : syogai@town.nagaizumi.lg.jp

令和6年二十歳の集いのお知らせ

と き／令和6年1月7日（日）
ところ／ベルフォーレ
対 象／平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの方
※対象者への案内状は、11月中に発送予定です。【町ホームページ】
※開催方法については、現在検討中です。最新の情報は
随時町ホームページに掲載しますので、ご確認ください。



令和4年度の様子

ご連絡ください

現在長泉町に住民登録のない方で、参加を希望される方は、
次の入力フォームから登録または生涯学習課へEメールで以下の項目をお知らせください。

【入力フォーム】



- ①氏名（ふりがな） ②生年月日 ③郵便番号 ④案内状の送付先住所 ⑤電話番号
 - ⑥卒業中学校 ⑦中学3年次のクラス（長泉中・北中卒業の方のみ）
- ※ご連絡がない場合、案内状をお送りすることができませんのでご了承ください。
Eメール：syogai@town.nagaizumi.lg.jp

地域と家庭と学校と。子どもの笑顔を育む11月

11月は静岡県子供・若者育成支援推進強調月間

日頃から家庭や学校、職場、地域社会が一体となって、青少年健全育成に向けた活動を行うことが大切です。地域の大人一人一人が「今、自分にできること」を考えましょう。

- 例えば…
- 家族と一緒に過ごす時間を大切にするためにワークライフバランスを心掛ける
 - 子どもがインターネットを使うときは、必ずフィルタリングを設定する
 - 周りの大人から明るい挨拶や励ましの言葉などの声を掛けることを心掛ける
 - 子供・若者が地域で行われる行事や活動、イベントなどに参加できる取り組みをする



11月は家庭教育を考える強調月間

県では、家庭教育の役割やその重要性を見つめなおす機会として11月を「家庭教育を考える強調月間」と定めています。家庭は、子どもたちの健やかな育ちの基盤であり、すべての教育の出発点です。皆さんもこの機会に、家族と一緒に過ごしなが、家庭教育について考えてみませんか。

- 「家庭内での約束事」を家族みんなで考える
 - ・「おはよう」「おやすみなさい」などのあいさつをする ・早寝早起きをする
 - ・テレビやゲームをする時間を決める
- 「家庭内でのふれあいの時間」をつくる
 - ・ごはんは家族みんなで食べる
 - ・学校での出来事などについて、親子で話をする
 - ・掃除や料理などを親子で一緒にやってみる
- ★家庭内で親子のコミュニケーションを積極的にとってみましょう。
コミュニケーションは家族の絆を深めるチャンスです。



11月12日から11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動週間」です。



暴力はどんな理由でも決して許されるものではありません。

女性に対する暴力には、夫やパートナーからの暴力、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなどが挙げられます。女性に対する暴力は重大な人権侵害です。性暴力の悩みは「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター」^{はやくワンストップ} #8891にご相談ください。